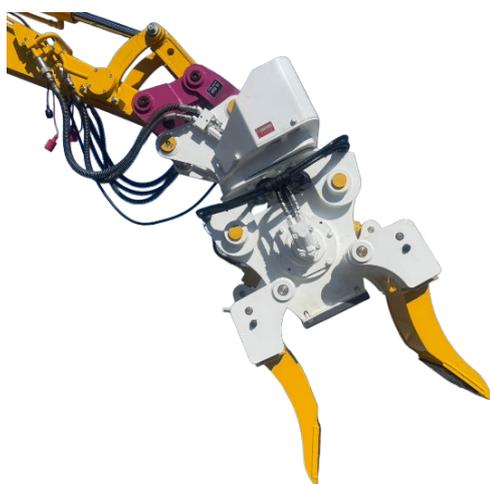


2026年3月26日

グリッパーと4頭タンパーの2つの機能を1台に集約 鉄道保線用アタッチメント「G4-Ⅲ」レンタル開始

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、鉄道の軌道保守作業における枕木交換の効率を飛躍的に向上させる新型アタッチメント「G4-Ⅲ」のレンタルを2026年3月26日(木)から開始いたします。



【グリッパーモード】



【4頭タンパーモード】

鉄道の安全運行を支える軌道保守作業において、枕木交換は最も重要な作業のひとつです。従来の枕木交換作業では、2台のバックホーを使い、1台に枕木の把持(はじ)、引き抜き、挿入用のグリッパーを、もう1台にバラスト突き固め^{※1}用の4頭タンパーを装着して作業を行っています。しかし、この方式ではグリッパー装着機の作業中に4頭タンパー装着機は稼働できず、両作業を同時に進めることができませんでした。バックホー1台でアタッチメントを交換して作業を行うこともあります。油漏れ等の観点から一部の鉄道会社では、軌道上でのアタッチメント交換を禁止している場合があり、その際は離線させてからアタッチメントの交換を行っています。限られた作業時間の中で、いかに効率的に作業を進めるかが長年の課題となっていました。

この課題を解決するために開発されたのが「G4-Ⅲ」です。「G4-Ⅲ」は、グリッパー機能と4頭タンパー両方の機能を備え、約2分という短時間で機能を切り替えることが可能です。従来必要だったアタッチメントの付け替え作業が不要となるため、作業の中断時間を大幅に削減します。さらに、360度回転機構を搭載しており、狭隘な軌道上でもアタッチメントの向きを自在に変えることができます。特に分岐器^{※2}の枕木交換においては、本線側からタンパーの爪を2本にすることで分岐側の突き固めが可能となり、作業効率の大幅な向上を実現しました。なお、本商品は、株式会社交通建設(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:森 明)の協力のもと、完成しました。

※1 線路の下に敷かれている砕石(=バラスト)を、枕木の周囲や下部にしっかりと押し込み、締め固める作業のこと

※2 一般的に「ポイント」と呼ばれる設備のこと

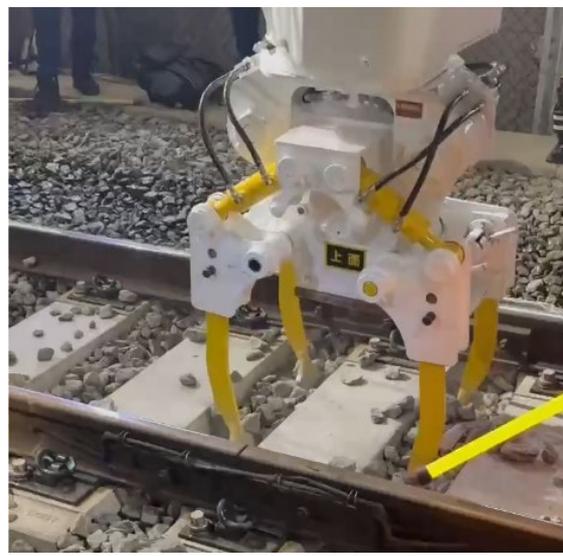
アクティオは今後も「レンタルティング」のノウハウを活かし、生産性向上と人手不足を解決する製品やサービスを提供していきます。

■「G4-Ⅲ」特長

- ①グリッパー機能と4頭タンパー機能の両方が1台で可能
- ②グリッパーと4頭タンパーの切り替えは、約2分で可能
- ③アタッチメントの付け替え作業が不要で、作業の中断時間を大幅に削減
- ④限られた作業時間内での作業効率が大幅にアップ
- ⑤360度旋回機構により、狭隘な軌道上でもアタッチメントの向きを自在に変更可能

※特許番号:特許第 7130207 号

■作業風景



■スペック

呼称			グリッパー
寸法	全幅	(mm)	320
	全高	(mm)	1,670
	奥行	(mm)	855
	最大開口幅	(mm)	830
質量	本体	(kg)	585
	グリッパーモード	(kg)	655

呼称			4頭タンパー
寸法	全幅	(mm)	617
	全高	(mm)	1,560
	奥行	(mm)	820
	最大開口幅	(mm)	530
質量	本体	(kg)	585
	4頭タンパーモード	(kg)	610

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014年 幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸す

だけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 鉄道事業部

TEL:03-6666-2259